



第122回定例会では、12月5日に一般質問が行われ、4人の議員が町政全般について質問しました。掲載は質問順で、質問と答弁は、広報委員会が要約しています。

1 大高 恒藏 議員(9ページ)

- 8月の大雨による被害調査終了時期と復旧の見通しについて
- 人口減少問題の対処について
- 保育園や子ども園の経営状況について
- 五能線の存続について
- 漁業者に対する救済事業について
- 介護サービス事業者の現状について
- 避難者の受け入れ態勢について

2 今 勝吉 議員(12ページ)

- 大雨災害復旧の状況について
- 通信インフラ整備について
- オミクロン株対応ワクチンについて
- マイナンバー取得率の向上について
- フィットネスプラザゆとりについて
- 地域観光の現状と今後の取組について

3 工藤 博利 議員(15ページ)

- 令和5年度予算の内容と新規重点事業について
- 大雨被害地域のインフラ整備への対策について
- 高台への街づくり計画について
- 深浦診療所の診療時間について

4 藤田 一則 議員(18ページ)

- 改正地球温暖化対策推進法について

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、執行機関に行財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考えを問い、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

町政をただす